

広報 おおの

平成元年(1989年)

4月号
No.523



まちに春を告げる七間朝市

市制35周年を機に諸施策を推進

●平成元年度施政方針(要旨)

平成元年度の予算などを審議する三月定例会市議会が、三月十日から二十四日まで開かれました。この議会で山内市長は、市政運営に当たり、①心豊かな人づくり②子孫に誇れる郷土づくり③活力あるまちづくり④さわやかな社会づくり⑤幸せな暮らしづくりの五点を柱とし、当面する市政の諸問題に積極的に取り組んでいく考えを述べました。



本日第二百四十一回大野市議会定例会が開催されるに当たり、市政に対する所信の一端を申し述べます。

本年は、当市にとって記念すべき市制施行三十五周年の節目となりました。私も市長に就任してはや二年八カ月、平成元年は私にとっても重要な年です。これを契機に、これまで積極的に取り組んできました諸施策をさらに推し進め、ふるさと大野市の発展のため、市民の皆さんのご協力を賜りながら、前進を続けて参りたいと存じます。

さて、当市の平成元年度予算編成について申し上げます。歳入については、昨年末に税制改革六法案が成立し、本年度から所得税、法人税を中心に大幅減税が実施され、また同時に、消費税が創設されました。このため、市税の動向の把握が難しく、歳入見積もりに当たっては十分検討して慎重に対応しました。

歳出については、事務事業

の見直し、行政の効率化、経費の節減と合理化を行い、財源の重点的、効率的配分に努めました。予算編成に当たっては、次の五項目を基本的な柱としました。

まず一つは「心豊かな人づくり」。二つ目は「子孫に誇れる郷土づくり」。三つ目は「活力あるまちづくり」。四つ目は「さわやかな社会づくり」。そして五つ目には「幸せな暮らしづくり」です。

心豊かな人づくり

県立大野高校の移転については、昨年の十二月議会において、中保と篠塚・新庄の移転候補地二カ所からの陳情が採択され、最終的な用地の選定は県にお願いするということとで合意がなされました。これを受け市では、本年一月に知事をはじめ県議会議長、県教育委員長、教育長のそれぞれに早期移転を陳情し、現在

は県において種々検討頂いているところで、

小中学校の改築については、第二次総合計画では来年度が全校改築の終了年度となっていますが、これを一年早め、本年度の蔵生小学校改築をもって終了の運びとなりました。

社会教育では、本年から三年間「生涯学習モデル事業」の指定を受けましたので、高齢化社会に対応できる生涯学習のまちづくりを推進して参ります。また、芸術・文化水準の向上を図るため、数多くの芸能公演を企画しました。具体的には、五月の多田記念大野有終会館の落成を記念して、三つの特別展(岡島コレクション展示、大野出目家能面展、県美術館蔵品展)を開催します。市民会館では、パリ・木の十字架少年合唱団や文楽の公演も行います。

一方、スポーツ人口の増加に呼応して、各公民館でスポーツ教室を開催し、施設面では真名川グラウンドのサッカー場にナイター施設を整備します。

子孫に誇れる郷土づくり

郷土づくり

市街地の整備については、亀山公園とその周辺を観光の

拠点とすべく、諸施設の整備計画を立てるとともに、福井方面から旧市街地への進入道路の建設、六間通りから市役所に至る三番線の改良などに取り組んで参ります。

中部縦貫道路の早期実現は、リゾート開発の推進に欠かせません。幸い、国と県では平成元年度に福井と大野間を調査し、二年度で事業内定、三年度に事業着手の予定と聞いています。今後とも、県内沿線市町村の総力を結集すべく、当市がその世話人となって実現に努力して参ります。

国道一五八号の改良については、昨年末に新丁トンネルの起工式が行われ、平成三年度の完成を目標に進められています。今後、第二次改築計画の早期樹立と、現在着工中の各工区の大規模な予算獲得を目指し、強力な運動を展開していきたいと存じます。

国道一五七号の整備については、昨年、栗原・熊河工区が新規に着手され、本年度は事業費三億円が予定されています。今後は、事業費の増額と、温見峠は建設省の直轄工事とするよう、強く働きかけ参ります。

快適な文化生活に欠かすことができない下水道事業については、整備基本計画を策定

し、都市計画の決定に向けて最善の努力をして参ります。

活力あるまちづくり

当市の基盤産業である農業については、農用地の集約的高度利用による低コスト水田農業の実現に努めます。

また、農協合併の取り組みは昨年六月以来中断していましたが、本年は、両農協とも役員交代期にあり、新役員体制の中で、さらに合併実現に努力して参ります。

林業については、重要な担い手である森林組合の活性化や森林資源の適切な保育の推進、天然林施業、複層林施業なども重要と考えています。本年度は広域林道奥越線(下打波)和泉村朝日前坂)の全体計画を作成し、来年度着工への準備を整えます。大野・池田線も、早期事業採択に向け働きかけて参ります。

商工業振興では、中小企業の育成と経営基盤の安定を図るため、金融対策や経営診断などの支援をする一方、優秀な人材育成に努めます。また、地場産業活性化対策事業など工業振興の助成に重点を置きます。

観光面では、既存の観光資

源の有効利用を図る一方、民間活力を積極的に導入していきたいと考えています。また、観光客誘致の有力手段とすべく、六呂師地区で温泉の試掘にも取り組みます。

さわやかな社会づくり

福祉予算は、財政に占める割合が増加の一途をたどり、大変厳しい情勢ですが、高齢化社会へ向けての対応に努力しなければならぬと考えています。

本年度の重点施策として、きめ細かな在宅福祉、寝たきり老人対策の充実を図って参ります。独り暮らし老人家庭が増加していますが、独り暮らしが困難な場合の対策として、老人ホームの入所者枠の拡大に努めます。

また、留守家庭の児童の福祉と健全な育成を図るため、西部児童センターを建設します。併せて、保育園のプール整備、児童遊園地の遊具の補修・整備も行います。

安らぎと活力のあるまちづくりは市民の健康からという

幸せな暮らしづくり

観点から、総合的な健康管理体制の確立が必要と考えます。まず、病気の予防対策として各種検診事業の充実を図り、受診対象者の実態把握に努めます。検診後の指導も大切ですので、個々のデータに基づく指導態勢を強化します。

病院問題については、本年一月三十一日、県と済生会病院に対し、市、議会、医師会の三者で陳情を行いました。二月二十七日には、済生会病院の評議員会に出席し、委員各位にも誘致の趣旨説明と陳情を行った次第です。今後とも積極的に済生会病院誘致実現に努力して参ります。

増え続けるごみ対策として、粗大ごみの処理施設を平成二年度に整備するため、本年はその準備に入ります。また、現在のし尿処理場は搬入量の増大で処理能力が限界にきており、上下水道問題と併せて早急に結論を出さなければなりません。

※ ※ ※

当市の財政を取り巻く環境は、ますます厳しくなってくるものと思われ、限られた財源を重点的、効率的に配分して、市民福祉の向上に積極的に対処して参りたいと存じます。

期待に沿う病院を

坪内 広吉(64歳・南新家)



済生会病院を誘致すること

ですが、市民の期待にこたえられる内容のものにしてほしいと思います。というのも、最新の充実した医療を求めるからこそ、市民は市外へ出掛けているわけですから。それと、都市計画をするときには、道路だけでなく、公民館や学校など公施設の整備にもきめ細かな配慮をしてほしいですね。

先を見越し決断を

桐林 武吉(54歳・下丁)



二十一年あとの十年

この十年は、大野にとっても非常に重要だと思えます。目下の急務、大野高校の移転や病院の誘致などにしても、将来に直接かわることから、しっかりと決断をしてほしい。目先のことにとらわれてしまうと、次の世代が犠牲になります。先見的な決断が不可欠だと思います。

平成元年度 当初予算総額は

161 億円

一般会計 110億3,515万円
特別会計 48億4,430万円
企業会計 2億8,630万円

平成元年度 各会計別予算

会計名	本年度	前年度	伸び率	
一般会計	110億3,515万円	116億480万円	-4.9%	
特別会計	国民健康保険事業	20億8,628万円	20億4,651万円	1.9%
	老人保健	21億9,453万円	20億6,557万円	6.2%
	簡易水道事業	4,630万円	3,979万円	16.4%
	南部第二土地区画整理	3億3,037万円	3億5,050万円	-5.7%
	農業集落排水事業	1億8,682万円	1億4,397万円	29.8%
小計	48億4,430万円	46億4,634万円	4.3%	
企業会計(水道事業)	2億8,630万円	2億4,115万円	18.7%	
合計	161億6,575万円	164億9,229万円	-2.0%	

一般会計

一般会計予算は百十億三千五百十五万円で、前年度に比べ約五億七千万円、四・九%の減となっています。この理由としては、冒頭で述べましたように、前年度に大野有終

平成元年度の予算が決まりました。予算総額は百六十一億六千五百七十五万円で、前年度に比べ約三億二千六百五十万円、二%の減となっています。これは前年度に大野有終会館の建設と市民会館の大改修が重なったためで、これらを差し引いた実質的な予算の伸びは約六%、八億九千万円の増となります。

会館の建設と市民会館の大改修を行ったためです(大野有終会館建設は、本年度継続事業)。これら二施設の事業費を控除した平年ベース予算と比較すると、本年度予算は前年度より約六億四千七百万円、率にして六・五%の増となっています。

歳入

市税は三十億五千八百二十一万円の収入を見込んでいます。前年度と比べ一億一千七百万円余り、三・七%の減収となります。これは、景気回復による法人市民税の増収が見込まれる反面、地方間接税の廃止など地方税法改正による減収が大きく影響しています。ただ、消費税導入に伴い、消費

歳入 歳出のうちの義務的経費(人件費、扶助費(生活保護費など)、公債費の三つ)は四十二億四千四百円を計上、前年度より一三・四%の増です。国・県支出金は二十億一千八百万円余りで、同じく一四・九%の増。国・県の補助事業を積極的に取り入れるためです。市債は六億一千二百二十万円で、前年度に比べ三〇・八%の大幅減。これは前年度に市民会館改修事業に伴う起債などが集中したためで、本年度からは平年枠内に戻ります。

歳出

1世帯当たりの税負担



その他14,272円
合計 270,998円



たばこ税 14,224円



軽自動車税 4,364円



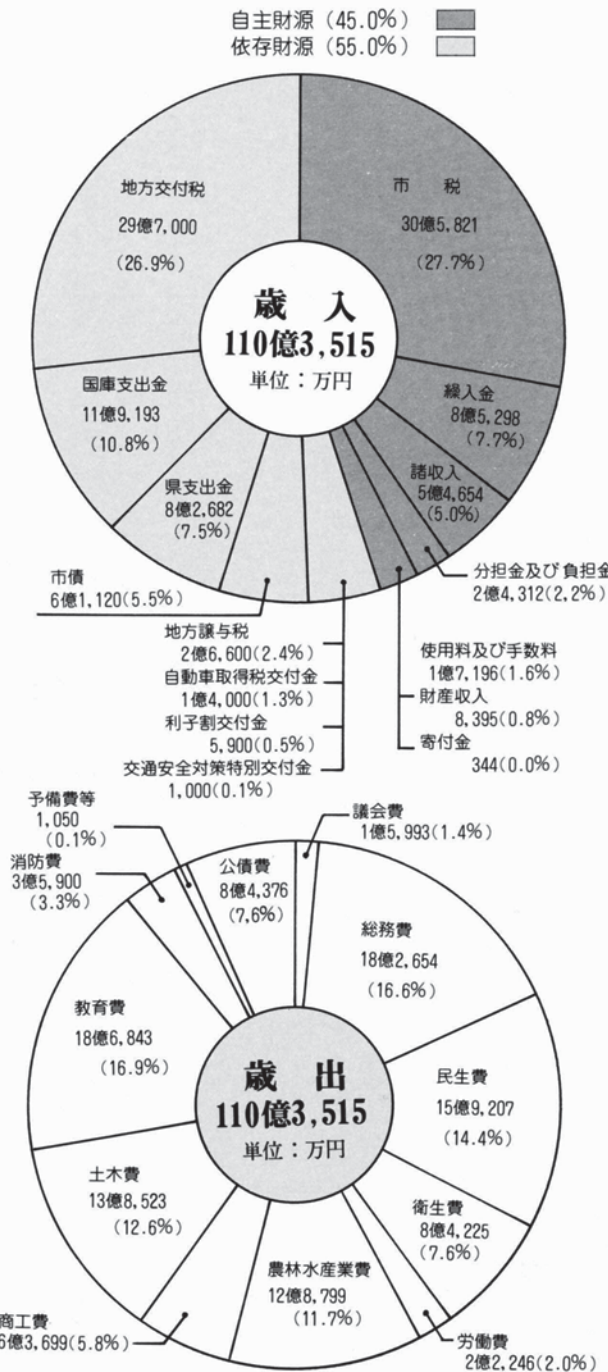
固定資産税 114,640円



市民税 123,498円

●一世帯当たりの額は、平成元年三月一日現在の世帯数から算出しました。

一般会計予算の内訳



特別会計

▼国民健康保険事業
予算総額は二十億八千六百

百四十万円で、前年度に比べ四・七%の増です。
一方、投資的経費（建設事業や災害復旧などの経費）は三十九億一千四百五十万円で、前年度に比べ一五・四%の減となりますが、これも大野有終会館建設分と市民会館改修分を除いた場合、実質一七・二%の増となっています。
主な事業を六ページから九ページで紹介いたします。ご覧ください。

▼簡易水道事業
八つの市営簡易水道の維持管理費が大半を占めています。

▼老人保健
予算総額は二十一億九千四百五十三万円で、前年度に比べ六・二%の増。歳出のほとんどが老人医療費です。財源は支払基金（各医療保険加入者の保険料）が七〇%、国二〇%、県と市が各五%を負担、市は一億一千万円余りを一般会計から繰り入れました。

▼農業集落排水事業
予算総額は一億八千六百八十二万円で、前年度より二九・八%の大幅増。増加の要因は、①阿難祖での終末処理施

▼南部第二土地区画整理事業
事業は順調に進み、前年度に道路の築造や水路工事がほぼ完成。本年度予算総額は、前年に比べ五・七%減の三億三千三十七万円で、引き続き舗装工事などを進めます。

企業会計（水道事業）

余りの補助金を受け入れます。

既設の上水道の維持管理と上水道整備事業を切り盛りする会計で、予算総額は二億八千六百三十万円で、前年度に比べ一八・七%の増。増加の要因は、①上水道新增設に伴う給水経費の増②水道メーターの取り替え③水質難地域での上水道整備④三番線上下水道配水管敷設、などです。

1世帯当たりの費目別予算額



●ご覧ください

市民生活向上に
次の事業を進めます

4月から平成元年度がスタートし、新しい事業や継続事業を進めます。今年度の主な事業をご紹介します。

1 心豊かな人づくりに

学校教育

- ▼学校校舎・体育館等改築……7億2千791万円
蔵生小学校の校舎と体育館、下庄小学校の体育館、小山小学校のプールを改築します。
- ▼学校大規模改造事業……7千206万円
有終西小学校と陽明中学校の内装・外装を大改修します。
- ▼幼稚園園舎増築……



小山小学校で

2千393万円
阪谷幼稚園と富田幼稚園の園舎を増築します。

▼学校環境整備事業……1千200万円
六呂師小学校の校門、中庭、進入路を整えます。

▼上庄中学校ナイター施設移設……432万円

社会教育

▼文化行事開催事業……1千30万円

子ども劇場を四回、芸術劇場を三回(バリ「木の十字架合唱団」など)、文化講演会を一回、美術品特別展を二回開催します。

▼大野城・郷土歴史館補修……2千100万円

大野城の石垣と瓦の補修、歴史館の内部改造をします。

▼市史編さん事業・古文書類整備事業……1千400万円

市史の編集・発行と、貴重な古文書類の保全に努めます。

▼図書館図書整備事業……400万円
引き続き図書を充実します。

社会体育

▼市民体育館基本設計委託料……200万円

市民総合体育館建設に向け、基本的な設計をします。

▼「市民憩いの島(真名川グラウンド)」整備事業……1千696万円

真名川グラウンドのサッカーコートに照明塔を四基新設します。また、現在のグラウンドを核に「親水公園」を整備するための計画を立てます。

▼県民体育大会卓球競技開催……386万円

▼「名水マラソン」開催……500万円

三千人の参加を目指します。

料金改正

●公共施設使用料改正

これまで、市・市教育委員会が管理する公共施設の使用料については、同じような施設でも個々バラバラな使用料が決められていて、不公平な料金体系となっていました。

今回、こうした公共施設使用料を根本的に見直し、一定の基準(施設面積、維持管理経費などから算出)で公平な負担となるよう、統一的な使用料を決めました。

ただし、社会教育関係団体(体育団体を含む)や福祉関係団体、行政関係外郭団体などは、使用料が免除または減額されます。

新しい使用料は、4月1日から適用されます。8〜9ページに主なものを例示しましたので、ご覧ください。

なお、次のものは今回、据え置かれました。

●使用料据え置き

葬斎場使用料、市営住宅使用料、郷土歴史館・大野城・歴史民俗資料館入館料

●幼稚園保育料改正

保育経費の実情に見合うよう、4月分から保育料を月額4400円から5000円に引き上げます(入園料は据え置き。年額6000円)。

●市営バス運賃改正

市営バス白山線の運賃が、4月1日から平均3%アップになります。消費税導入に伴うもので、大野三番〜勝原口の450円が460円に、大野三番〜鳩ヶ湯の860円が890円になります。

●し尿汲取・廃棄物処理手数料改正

消費税導入と処理経費の実情に見合うよう、4月1日からし尿汲取り料金と一般産業廃棄物処理手数料が引き上げられます。

し尿汲取り料金は、18円当たり95円が3%増の98円になります(料金に10円未満の端数が生じた場合は切り捨て)。

●上水道・簡易水道使用料金改正

消費税の導入に伴い、上水道と簡易水道の水道使用料、メーター使用料が、4月1日

条例改正

2 子孫に誇れる郷土づくりに

道路・橋・河川

▼道路改良・舗装事業……………2億8千880万円
市道の改良・舗装とこれに伴う物件移転補償費など。

▼除雪車整備……………1千470万円
九ノ級ショベルローダーを一台購入します。

▼橋改良事業……………7千500万円
上ヶ野橋(稲郷)の架け替えと取り付け道路を改良(継続)。

▼河川改良事業……………1億6千720万円

都市計画

▼北部第三土地区画整理事業調査事業……………720万円
陽明中学校北側一帯を対象に基本構想を策定します。

▼都市計画街路整備事業……………1億9千420万円
駅前清滝線と三番線を引き続き整備します。

▼公共下水道基本計画作成……………1千400万円
市街地八百鈔を計画区域とした公共下水道基本計画を作成します。

公園整備

▼都市公園整備事業……………9千9万円
図書館横の緑地公園や明治公園などを引き続き整備。

▼亀山公園整備……………1億円
遊歩道と照明を改修するほか、「歴史広場」を設けます。

▼総合公園予定地地形図作成……………170万円
県営「奥越ふれあい公園」造成の基本となる地形図を作成。

消防関係

▼緊急車両整備……………4千334万円
化学消防車と救急車を各一台、小型動力ポンプ付積載車を二台、更新・補充します。

行政一般

▼第三次大野市総合計画策定……………564万円
新しい時代に即応した市の発展方向と施策を明らかにする総合的な計画を策定します。

▼ふるさと創生推進事業……………310万円
ゆめのあるふるさとづくりに、市民のアイデアや意見をなどを反映させます。

▼参議院議員通常選挙……………1千92万円

3 活力のあるまちづくりに

農業振興

▼野菜集団産地育成事業補助……………9千440万円
上庄農協の里芋集出荷貯蔵施設建設に補助します。

▼主要農作物種子生産改善事業……………1億8千693万円
富田中部・北部、阪谷、大野阪谷地区を対象に、暗きよ



図書館横「緑地園」

業補助……………3千613万円
大野市農協の種子センター選別調整設備新設に補助。

▼農村基盤総合整備事業……………1億8千693万円
富田中部・北部、阪谷、大野阪谷地区を対象に、暗きよ

▼農業技術研究・実践事業補助……………2千175万円
井ノ口、犬山、大矢戸、森

▼農業技術研究・実践事業補助……………2千175万円
井ノ口、犬山、大矢戸、森

から一率3%引き上げられます。下水道については、水道加入金も3%アップします。ただし、既に給水されている世帯については、今年4月分の水道使用料とメーター使用料は、改正前の単価で計算されます。

次の手数料は据え置きです。
* * *

■手数料据え置き

戸籍手数料(戸籍謄抄本、戸籍証明など)、諸証明手数料(住民票謄抄本、印鑑証明、諸税証明など)、その他、印鑑登録、住民票閲覧などの手数料。家庭奉仕員派遣手数料。

市税関係

●前納報奨制度改正

市税のうち、固定資産税と市県民税については、第一期分の納期内に全期分を納入すると前納報奨金が交付されますが、今年度から報奨金の計算方法が一部変わります。報奨金は、納期ごとの税額の0.8%に、それぞれ早く納めた月数を掛けた額です。ただ、これまでは早く納めた日数が15日以上あると1カ月

例えば固定資産税の場合ですと、4月15日までに納めた人と16日以降月末までに納めた人とは月数が異なり報奨金に差ができるため、金融機関の窓口でトラブルの原因になっていました。前納報奨金を実際にはいくらになるのかは、お届けする全期前納の場合の納付書に書いてありますので、お確かめください。

市役所機構改革

限られた職員数で新しい行政需要に対応するため、一部の課と係を統廃合しました。

まず、これまでの企画広報課から広報広聴係を分離、水資源対策課を統合して企画開発課としました。課内には総合保養地対策室を新設するなど、企画部門の専門化とリゾート開発・水資源開発の推進態勢を整えました。

また、工事検査機能を高めるため、総務課内に工事検査室を新設。広報広聴係は総務課に編入されました。

このほか、街並みや都市公園などの整備を推進するため、都市計画課内に都市景観係を新設しました。また、市民課の戸籍住民係を市民係へ統合し、窓口での対応や事務処理の円滑化を図りました。

助……………887万円
 稲作、花き栽培、優良牛飼育・増殖などの技術研究・実践事業に補助します。

林業振興

▼民有林林道開設事業……………6千217万円
 ……仙翁谷・モツカ平線と寺月線を開設します(継続)。

▼農免林道整備事業……………2千865万円
 ……法恩寺線二・二一キロを舗装。

▼林道開設・改良・舗装事業……………7千500万円
 ……西山線延長開設、鬼谷線など十路線の舗装・改良など。

商工・観光

▼企業体質改善特別資金預託金……………8千万円

老人福祉

▼老人保健特別会計繰出金……………1億1千157万円
 ……老人保健制度を運営する老人保健特別会計をバックアップします。

▼老人施設収容委託事業……………2億4千680万円
 ……身寄りがいない、介護する人がいない、あるいは住宅事情などで家族と同居できないお年寄りに、養護・特別養護施設

高付加価値製品開発に取り組み企業の設備投資、人材育成に融資。融資枠は2億円。
 ▼大野鉄工金属協同組合会館建設事業補助……………646万円
 ▼89おの産業フェア事業補助……………250万円
 ……地場産業の五十事業所が参加して七月に開催(予定)。
 ▼企業立地促進事業委託……………250万円
 ……郷土出身人材リスト作成や現地懇談会を開きます。
 ▼温泉掘削……………7千854万円
 ……昨年の調査を基に、有望地一カ所で掘削します。
 ▼自然保護センター整備事業負担金……………7千500万円
 ……六呂師高原の神明山に県が今年度から建設する自然保護センターの工事費を分担。

4 さわやかな社会づくりに

設をお世話します。

▼老人保健事業……………2千91万円
 ……健康診査や機能訓練、訪問指導などでお年寄りの健康増進に努めます。

▼家庭奉仕員派遣……………733万円
 ……家庭の事情でお年寄りの介護ができない世帯に、家庭奉仕員(ホームヘルパー)を派遣します。

▼寝たきり老人介護慰労金支給……………744万円

▼リゾート開発推進事業……………2千496万円
 ……リゾート開発対象地域の詳細な地図を作成します。
 ▼自然公園施設整備……………520万円
 ……南六呂師・円山公園の展望台の改修と修景工事をします。
 ▼観光・野外活動案内パンフレット作成……………480万円



水稲の直播(じかまぎ)風景

寝たきりのお年寄りがいる世帯に慰労金(月額三千元)を(四千元)を支給します。

児童福祉

▼西部児童センター建設……………5千664万円
 ……泉町に児童センターを建設します。

▼児童手当支給……………5千130万円

▼乳児健康増進事業……………315万円
 ……一歳未満児の医療費を助成

特別職給与等改正

特別職の給与と市議会議員の報酬が、市特別職報酬等審議会の答申に基づき次のとおり改正されました。()内は改正前。4月1日から実施。
 ▼市長……………72万円(67万円)▽収入助役……………60万円(56万円)▽収入役……………53万円(50万円)▽教育長……………43万5千円(41万円)▽議長……………35万円(33万円)▽副議長……………30万円(28万円)▽議員……………28万円(26万円)

議長に西川氏、副議長に砂子氏

3月定例会市議会の冒頭で、高津議長、松田副議長から辞表が提出され、選挙の結果、新議長に西川文人氏(48歳・牛ヶ原、新副議長に砂子三郎氏(46歳・本町)が選ばれました。
 砂子氏は、昭和54年2月に初当選して以来3期目で、教育民生・総務・産業経済の各常任委員長、議会運営委員長を歴任しました。



西川文人議長
 西川氏は、昭和50年2月に初当



砂子三郎副議長
 各常任委員長を歴任しました。

主な公共施設の使用料

■市民会館(2階・結婚式場関係)単位:円。()内は改正前

部屋名	9時~12時	12時~17時
高砂 部屋 殿	1回1時間以内	2500(2500)
うぐいすの間	1600(1000)	2200(1700)
鶴の間	800(800)	1100(1300)
亀の間	800(800)	1100(1300)
鳳凰の間	5100(3100)	7100(5300)

※土・日・祝日の場合。冷暖房時は平日基本料金の5割増し。

■グラウンド

単位:円。()内は改正前

施設名	9時~12時	12時~17時
市民グラウンド	800(1000)	1200(1500)
グラウンド	1200(1000)	1800(1500)



1歳半児検診風景

5 幸せな暮らしづくり

保健衛生

- ▼ 済生会大野病院誘致事業…… 29万円
- …… 済生会大野病院誘致に向け市、議会、医師会、済生会で合同検討委員会を設けます。
- ▼ 予防接種…… 928万円

一般福祉

- ▼ 生活保護扶助…… 1億3千511万円
- …… 生活に困っている人に、生活費や医療費などを助成。
- ▼ 精薄者・身障者施設収容扶助…… 2億5千139万円

環境衛生

- ▼ 快速環境マスタープラン作成…… 500万円
- ▼ 結核予防事業…… 282万円
- ▼ 大腸がん検診…… 102万円
- ▼ 母子保健事業…… 165万円
- …… 保健推進員による家庭訪問や離乳食相談、母親学級などを行います。

- ▼ 粗大ゴミ処理施設整備計画作成…… 550万円
- …… 増え続ける粗大ゴミに対処できる処理施設建設に向け、基本計画を作ります。
- ▼ 一般廃棄物収集運搬業務委託事業・搬出業務委託事業…… 9千740万円
- …… 可燃物、不燃物の収集・運搬、埋立地への搬出費です。
- ▼ じん芥処理施設修繕…… 1千153万円
- …… クレーンや灰出しコンベアなどを修繕します。

大野有終会館建設

- ▼ 大野有終会館建設…… 4億9千109万円
- …… 五月末に完成し、六月には記念式典や記念講演、歌謡ショーなど落成記念事業を行います。
- ▼ 重度心身障害児(者)医療扶助…… 3千72万円
- …… 重い障害を持つ人の医療費を助成します。



大野和光園で

- ▼ 大野有終会館運営費…… 2千938万円
- …… 各施設に入所している人の生活費や医療費など、生活する上で必要な経費を負担するとともに、施設の運営費をバックアップします。

職業訓練センター(中抜)	単位:円。(内は改正前)
調理実習室	14000(12000)
研修室	3000(6000)
教室	6000(6000)
実習室	6000(12000)
会議室	7000(6000)
講義室	22000(12000)
部屋	12時~17時
部屋	17時~21時30分

施設名	B&G海洋センター(稲郷)		単位:円。(内は改正前)	
	全面	半面	個人	個人
センター	14000(16000)	8000(3000)	14000(6000)	8000(3000)
勤労者センター	14000(0)	0	14000(0)	0
健康センター	14000(0)	0	14000(0)	0
農業管理センター	14000(0)	0	14000(0)	0
学校体育館	12000(3円/3.3㎡)	16000(4円/3.3㎡)	12000(3円/3.3㎡)	16000(4円/3.3㎡)
施設名	12時~17時	17時~21時	12時~17時	17時~21時

施設名	B&G海洋センター(稲郷)		単位:円。(内は改正前)	
	全面	半面	個人	個人
センター	14000(16000)	8000(3000)	14000(6000)	8000(3000)
勤労者センター	14000(0)	0	14000(0)	0
健康センター	14000(0)	0	14000(0)	0
農業管理センター	14000(0)	0	14000(0)	0
学校体育館	12000(3円/3.3㎡)	16000(4円/3.3㎡)	12000(3円/3.3㎡)	16000(4円/3.3㎡)
施設名	12時~17時	17時~21時	12時~17時	17時~21時

施設名	B&G海洋センター(稲郷)		単位:円。(内は改正前)	
	全面	半面	個人	個人
センター	14000(16000)	8000(3000)	14000(6000)	8000(3000)
勤労者センター	14000(0)	0	14000(0)	0
健康センター	14000(0)	0	14000(0)	0
農業管理センター	14000(0)	0	14000(0)	0
学校体育館	12000(3円/3.3㎡)	16000(4円/3.3㎡)	12000(3円/3.3㎡)	16000(4円/3.3㎡)
施設名	12時~17時	17時~21時	12時~17時	17時~21時

ぐるーぷ登場

点訳ボランティア 「てんてん」

市社会福祉協議会のボランティアセンターに、点訳グループ「てんてん」が登録されて一年たちます。会員は十人ですが、代表者の小倉敬一さんと指導者の古屋英雄さん（永伝寺住職）を除くと婦人ばかり八人です。昨年四月から古屋さんの指導で、点字の勉強を続けてきました。現在は毎月一回「広報おの」の記事を点字にして、市内の目の不自由な方で点字が読める人二十四人に配っています。また、今年七月に予定されている「やまびこコンサート」（障害者の思いを詩にし、曲をつけてみんなで歌う音楽会）の実行委員に、目の不自由な方も三人参加しているので、点字の会議資料も作っています。

B5判（この広報紙より一

六つの点でつなぐ心と心

回り小さい紙）一ページに、仮名文字で五百字ほど入りませんが、十五分から三十分かかります。点字は仮名文字一字を六個の点の組み合わせて表わします。片方二本ずつ、両手で六本の指で点字器のキーを押して打ち込みます。

このサービスを受けている野郎敏子さん（木本・37歳）は、「目の不自由な者はどうしても情報不足になります。ですから、毎月点字広報の届くのを心待ちにしています」と話していました。



■この「ページ」では市民の皆さんの活動ぶりやご意見などを紹介します。あなたもページに参加しませんか。連絡先 市役所総務課 広報広聴係（天神町一丁目） ☎66・1111

今月のスナップ



んは、「もう少し会員を増やしたい。ある程度覚えれば家庭でできる作業なので、関心のある人は、ぜひご連絡を」と話しています。

ご連絡は市社会福祉協議会 ☎66-1111 内線481へ。

最近思うこと……………
角谷幸恵（24歳・篠座）

俗に言う「お年ごろ」になった私にとって、「結婚」とは今一番の関心事であり、身近な問題でもあります。

長男長女の後継ぎ問題など、色々話題になります。これからするであろう私にとって、結婚とはやはり自分で考え決意するものであると確信しています。「家」のために長子同士は結婚できないというのはおかしいと思います。

自分に正直に（結果として多くの人を傷つけてしまうかもしれませんが）自分と決めた人と一緒に一人前の大人へと成長していけたら良いなあと、思う今日このごろ……………と、こんなことも語り合う私たちのサークル、遊ぶことも忘れてはいません。一度おしゃべりに来てください。お待ちしています。



ヤングコーナー
Young Corner
ごまごくくらぶ
我ら「伍萬石倶楽部」
（連絡先：66-1373 井川直樹☎）

最近の若者に一言
前田武弘（22歳・有明町）

私が成人式を迎えたのは、二年前。その当時私は、二つの目標を立てました。

第一は、「自分の行動に責任を持つこと」。

第二には、「社会人として当たり前のことを当たり前にこなすこと」でした。

しかし、この二年間を振り返ると、目標など忘れてしまいい、毎日ただ何となく時間に流されていたように思います。

最近成人式を迎えた人の話を聞くと、やはり私と同じような目標を立てているようです。みなさんは、私が失敗したようにただ時間を費やすのではなく、目標に向かって少しずつ努力してほしいと思います。私も初心に返ります。

Q 現在、市当局では下水道工事を計画中和聞いておりますが、大野盆地の特殊性から、従来の公共下水道をすれば地下水脈をスタスタに切断することになります。また、大野は地下水位が高いので、多量の地下水が下水管に入ってくることも考えられます。さらに、汚水を一カ所に集めて処理すると、費用も膨大になり財政へのしわ寄せも心配です。

最近、新聞やテレビで話題

私もひとごと

共下水道より合併浄化槽を

になっている合併浄化槽は、水洗トイレだけでなく、台所や風呂場の汚水も同時に浄化します。個人や地域ごとに汚水を処理し、とてもきれいな水になって排出されます。そして、公共下水道に比べ、工費が随分安いと聞いています。いち早く公共下水道に踏み切った都市では、いろいろ問題を抱えているようです。大野盆地では合併浄化槽が一番

A

適していると思います。かがでしょうか。
(春日一丁目・主婦)
市は現在、汚水対策として下水道整備計画を考えています。ところで、下水道工事を施工した場合、ご指摘の地下水脈の分断、下水道管への地下水の流入による処理上の弊害とそれに要する財源など、いずれも大変重要なこと

がらですので、慎重に対処していかなければならないと思っています。
そこで、今後は専門的な技術などを十分調査・研究し、計画を立てて参りたいと考えています。また、合併処理浄化槽あるいは集合処理施設のことでありますが、これらの施設機能も十分理解していますが、市街地の住宅の密集したところでは施設の用地や維持管理面の問題などもあり、実施は困難と考えています。ただ、市街地以外のところでは、これらの施設を含め、地域し尿処理施設、特定環境保全施設、農業集落排水施設などで対処していく計画です。
(水道課長・土谷春栄)

うんにちは

国体スキー競技で優勝

浦山 美幸さん(28歳・木本)

北海道旭川市で開かれた第四十四回国民体育大会冬季大会スキー競技会に出場



▲向かって左から美幸さん、郁夫さん

した浦山美幸さん(主婦)は、距離成年女子二部でひと優勝しました。福井県選手が優勝したのは、冬季国体が始まって以来のことです。

成年女子二部の距離競技は、二十四歳以上の女性が五キロを走るもの。タイムは20分45秒4、二位に4秒の差をつけての優勝でした。浦山さんは、中学時代からスキーをしており、高校総体や国体にも出場してきましたが、今回の国体出場

は九年ぶりだそうです。夫の郁夫さん(下庄小教諭)も同じ距離競走の選手で、昨年から夫婦が二人三脚でトレーニングに励んできました。郁夫さんの方は十位。入賞は逸しましたが、選手層の厚い男子では、これも立派な成績です。美幸さんの優勝が決まった瞬間、「まいったなあ」と照れたのは夫の郁夫さん。「でも一番喜んでくれたのは夫でしょうね。昨年夏からのトレーニング以来、つきっきりの専任コーチですからね」と美幸さん。二人して優勝の喜びをかみしめていました。

私もひとごと 投稿のお願い

市政についての質問や意見など、日ごろ皆さんが考えていることを八万字でお寄せください。紙上匿名は自由ですが、必ず住所・氏名・年齢・電話番号をお書きください。原文を一部要約することもあります。
あて先 市役所総務課広報広聴係(千912 大野市天神町一―一)

スカラーシップ

●社会教育関係表彰

- 三月四日、市民会館で開かれた市社会教育推進大会で、社会教育での功績者三団体と個人十一人が表彰されました。
- 【団体】 上庄長生会、大野シネサークル、市サッカー協会
 - 【個人】 前田秋太郎(74歳・清滝)、松井巽(61歳・明倫町)、川瀬政(79歳・下麻生町)、明石宣夫(47歳・新庄)
 - 山奥巖(68歳・日吉町)、西川幸男(46歳・中野)、遠藤つ与子(75歳・城町)、林儀一郎(46歳・上野)、今西英子(54歳・神明)、岩本静枝(64歳・高砂町)、安川昭一(47歳・下舌)
- 第8回市観光写真コンテスト入賞者
- ▼1席:「宝慶寺寸景」堂下義治(田野)、「刈込池秋色」沢田鉄雄(糸魚町)
 - ▼2席:「北野良道さん先頭に托鉢」佐沢芳郎(弥生町) ▼佳作:「黒谷観音参道」堂下義治(田野)、「陽春の黒谷観音」高橋昌亨(高砂町)、「永平寺門首堂頭さんも托鉢修業に参加準備中」佐沢芳郎(弥生町)

毎日手軽な体操で健康増進



よく歩き、よく動く人は成人病にかかりにくく、また、五感をよく働かせる人は痴呆痴呆になりにくいといわれています。

日常生活の中で運動が必要な理由は、成人病を予防するという大きな目的のほかに、ストレスや肩こり、腰痛、疲れなどを解消してくれるからでもあります。

運動、と一口にいっても、本格的なスポーツからラジ

才体操や散歩まで含まれますが、ここでは場所や時間をあまりとらないでできる簡単な体操を、紹介します。

朝起きた時や入浴前、寝る前など、空腹時は脂肪の燃焼率がよく、肥満が気になる人にはうってつけ。たとえ五分間でも、毎日実行することがポイントです。

●健康体操教室開設

保健センターでは、毎月第二・第四水曜日の午後一時から三時三十分まで「健康体操教室」を開いています。ただし、四月分については、十一日(火)と二十六日(水)の二回です。お気軽にお越しください。

朝起きたとき



寝る前



入浴前



皆さんの健康づくりを後押しします・保健センター(☎65-7333)

■あなたの身近に話題がありました
たら市役所総務課広報広聴係（☎
66-1111）へご連絡ください。

観光写真コンテストに 沢田さんら4人が入賞

第8回市観光写真コンテスト（市観光協会など主催）の作品審査会が3月9日に行われ、応募作品78点を審査した結果、当市からは沢田鉄雄さん（糸魚町）ら4人の作品が入賞しました（本紙11頁「スクラップ」参照）。入賞作品は、4月8日～16日、大野城内に展示されます。



一年の無病息災を祈り 木本で初午のだんごまき

200年近い伝統がある木本地区の「初午のだんごまき」が3月11日、同区の稲荷神社で行われました。昔、キツネ同士の三角関係が「飛び火」して、村が何度も大火に襲われたことから、キツネの心を静めるため始められたそうです。だんごを食べるとその年の厄払いができるとあって、大勢の村人が先を争ってだんごを拾っていました。



話題の ひろば



里手料理のフルコース 上庄農協で食味会

三月八日、上庄農協で里いも料理のフルコース食味会が開かれました。これは上庄農協婦人部が、「里いも料理の出前サービス」開業を前に、関係者に味見をしてもらおうと開いたもので、市の斉藤助役ら二十人は、田菜やスコなど本場の味を堪能していました。



一日がかりで悪戦苦闘 大野公民館で手作り教室

三月十二日、大野公民館で小学生四十三人が参加して、手作り教室が開かれました。女子は広告のチラシを利用したかご作り、男子は模型飛行機づくりに挑戦しました。近ごろは自分の手で作るものが少ないときだけに、みんな弁当持参で悪戦苦闘していました。



読みどく

●さくらまつり8日開幕
16日には多彩な催し

まつり最終日の16日①に行われる面白競技・コンクールの参加者を募集しています。参加申し込みは市産業文化展示館内市観光協会 ☎65・5521へ。

■亀山のぼろうミニマラソン

▽とき：16日午前10時～▽コース：柳廻社～亀山山頂▽部門：①小学3年以下②同4年以上③中学④一般30歳未満⑤同30歳以上※いずれも男女別、定員各50人▽参加費：1000円▽申込締切：4月10日①

■大縄跳び大会

▽とき：16日午後1時～▽ところ：山頂広場▽競技：5人1チームとし、2人が10回の縄を回して3人が跳んだ回数を競う▽申込締切：4月15日①

■おもしろ川柳コンテスト

▽テーマ：大野城と桜、一人3点まで▽応募締切：4月12日①▽発表：16日午後1時～、山頂広場で入選者表彰

このほか、16日にはモデル撮影会（午前10時～午後3時）やお楽しみ抽選会（柳廻社裏登り口で先着千人に抽選券を配布、草花・庭木市なども開かれます。

お祭り村 4月

●交通マナーアップテレホンクイズ実施(4月6日～30日)

お気軽に65-8855をダイヤルしてください。テレホンカードが当たります。

●4月1日から3日間 市内主要用水が断水

真名川土地改良区連合は、1日から3日間、同連合管内の主要な用排水路を清掃するため、掘兼の水門を閉鎖します。これにより、上庄・大野地区の大部分、小山・下庄地区の一部で用排水路の水が止まります。

消火用水も不足しますので、特に火の元に注意してください。また、養魚その他で用水の水を利用している人も、事前に水を確保してください。

●市教委と福祉事務所 旧消防庁舎へ移転

市教育委員会と福祉事務所が旧消防庁舎へ移転しました。福祉事務所は1階、教育委員会は2階です。

移転に伴い、教育委員会事務局の所在地と内線電話番号が次のとおり変わりました(代表電話番号は66・11111市役所)。

市教委所在地 天神町1-1
内線 ▽教育長:500▽庶務課:510▽512▽学校教育課:520・521
▽体育課:530▽532
▽社会教育課:540▽542

●パート看護婦募集

市の休日急患診療所では、次のとおりパート勤務の看護婦さんを募集しています。

募集人数 2人
資格 看護婦以上の有資格者で、45歳までの人

勤務日・時間 毎月日曜・祝日のうち2日程度、午前8時30分～午後5時

賃金 1日5700円
応募・問い合わせ先 市保健センター(篠座117-6-1 ☎65・7333)

締め切り 4月10日(日)午前10時までに、履歴書を持参

●今年度農作業標準料金

平成元年度の農作業標準料金(賃金)が決まりました(下表参照)。

田植え、稲刈り、一般軽作業の労働標準賃金は、各種農外賃金や物価の上昇を考慮して、前年より3%値上げされました。

一方、機械作業標準料金(機械の経費に運転・操作の賃金を加えたもの)は、機械の高性能化による10%当り作業時間の短縮、燃料費値下げなどで若干安くなりました。

なお、転作関係の作業が大きなウエイトを占めてきていることから、今年度から大豆・大麦畑での機械作業の標準料金を新設しました。

お問い合わせは、市農業委員会 ☎66・11111内線316へ。

●労働保険の年度更新

労働保険(雇用保険・労災保険)の保険料の申告・納付の時期となりました。

申告・納付の期限は5月15日(日)です。期間中、市内の事業主の人を対象に、次のとおり「集合受付会場」を設けますので、ご利用ください。

日時・会場 ▽4月17日(日): 大野建設業会館▽4月21日(金): 市民会館▽5月8日(日): 大野労働基準監督署 ※いずれも午前10時～午後4時

平成元年度農作業標準料金表

労働標準賃金	作業	区分	賃金	備考
	田植え	女		7,400円
稲刈り	女		7,400円	〃
一般軽作業	男		6,500円	〃
	女		5,200円	〃
機械作業標準料金	作業	機械	料金	備考
	耕起	トラクター	5,700円	稲10㍏当たり
	代かき	〃	8,100円	〃
	田植え	動力田植機	4,900円	〃
	防除	背負式動力散粉機	340円	〃
	収穫	自脱型コンバイン	16,000円	〃
	乾燥	循環型乾燥機	9,100円	もみ60㌔当たり1,011円
	もみすり	全自動もみすり機	4,100円	もみ60㌔当たり456円
	耕起	トラクター	5,700円	大豆・大麦10㍏当たり
	溝掘り	〃	3,900円	〃
	防除	背負式動力散粉機	250円	〃
	収穫	自脱型コンバイン	10,900円	大麦10㍏当たり
	種まき	目皿機	3,800円	大豆10㍏当たり
培土	ロータリーカルチ	3,600円	〃	
収穫	コンバイン	15,000円	〃	

なお、労働保険事務組合に事務を委託している事業主の人は、事務組合が指定する日程で手続きしてください。

●サラリーマンの奥さん 年金の届け出を忘れずに

昭和61年4月の新年金制度の実施に伴い、サラリーマンの奥さんはすべて、国民年金の「第三号被保険者」となり、奥さんも自分の年金を受けられるようになります。

第三号被保険者は、20歳以上60歳未満の人で、厚生年金や共済組合に加入している夫に扶養されている奥さんでなければなりません。

ただし、奥さん本人が厚生年金や共済組合が負担する

年金や共済組合の加入者であったり、年収が100万円以上ある場合は、第三号被保険者に該当しません。

第三号被保険者に該当する奥さんは、所定の届け出をしなければなりません。第三号被保険者としての要件が整った日から30日以内に届け出をして頂くことになっていますが、届け出をしないまま2年を経過すると、その期間は保険料未納期間とみなされ、将来、年金の減額などの不利益を被ることもあります。

なお、第三号被保険者の保険料は、夫が加入している厚生年金や共済組合が負担しますので、自分で個別に納める

●亀山のサイレンが鳴ります 4月8日㊦春季消防訓練のため、午前9時に2度鳴ります。

越前大野名水マラソン ただ今、参加者募集中

第25回越前大野名水マラソンが次のとおり開催されます。

とき 5月28日㊦雨天決行
ところ 市民グラウンド
日程 午前8時受付開始、10時競技開始

コース 市役所前～こぶし通り～下黒谷～榎～野中口の20キロ日本陸連公認コース

種目 ①2キロの部…一般男女(39歳以下、40歳以上、50歳以上) 親子(小学1・2年、3年、4年) 小学生男子、女子(5年生以上) ②5キロの部…中学生男子、女子、一般男子(29

歳以下、30歳以上、40歳以上) 一般女子③10キロの部…一般男子、女子④20キロの部…一般男子、女子(※いずれも高校生は「一般」に含まれます)

参加料 親子・一般1,000円、小中学生300円、高校生500円

申し込み方法 4月28日㊦までに申込書に必要事項を記入し、参加料を添えて市教委体育課(旧消防庁舎2階 ☎66・1111内線531)へ。

大会要項・申込書は、体育課のほか公民館、小・中学校、市内のスポーツ店にあります。

必要はありません。お問い合わせは市役所市民課年金係(☎66・1111内線455)へ。

●国民年金保険料が今月から変わります

国民年金の保険料が、今月から月額8,000円(定額。付加は4,000円増し)に変わります。

改正の理由は、平均寿命が延びて受給者が増加したのと、年金支給額を物価の上昇や生活水準の向上に見合うように

するためです。なお、保険料は1年分(12カ月分)を一括して前納することができず、その場合、保険料が割り引かれて安くなります。詳しくは市役所市民課年金係☎66・1111内線455へお尋ねください。

●料理飲食等消費税改正

今回の税制改正に伴い、4月1日から従来の「料理飲食等消費税」は「特別地方消費税」に改められます。

改正の主な内容は次のとお

市内の交通事故状況

件数内訳	平成元年 2月末	63年 2月末	増減
総件数	55	60	-5
人身事故	29	22	+7
死者	1	2	-1
傷者	40	26	+14
物損事故	26	38	-12

地価公示は、都市計画区域内の各地域で標準的な使用方をしている土地(これを標準地といい、大野市内には美川町、城町、元町に各1カ所あります)を選び、その適正な地価を公表するもので、土

4月1日に国土庁から平成元年の「地価公示」が発表されます。

●土地売買の目安に「地価公示」の利用を

りです。()内は、改正前のもの。

税率 3% (10%)

免税点 △料理店:5000円(なし)▽飲食店など:5000円(2500円)▽旅館:1万円(5000円)

また、公給領収証・基礎控除・奉仕料控除は、廃止されました。

●団体県政バス教室 参加団体を募集

地を売買する際の目安として利用できます。

地価公示の関係書面は、全国の市町村役場にその都道府県内ものが全部そろえてあり、大野市役所では企画開発課☎66・1111内線432で閲覧できます。

書面には標準地周辺の道路や土地利用の状況が詳しく書かれています。土地売買のときには、標準地と売買対象地とを比較すれば、おおよその価格を知ることができます。

主催 県広報課県民相談室
対象 県内の一般団体(地域活動グループ、文化・体育グループ、婦人・老人・壮年グループなど)と青年団
体で、50程度の参加者を
得られる団体

●大野税務署庁舎移転

昨年夏から改築してました大野税務署の新庁舎が完成し、3月29日から執務を開始しています。

所在地 城町7-28(左記の地図参照)

電話 66・2180

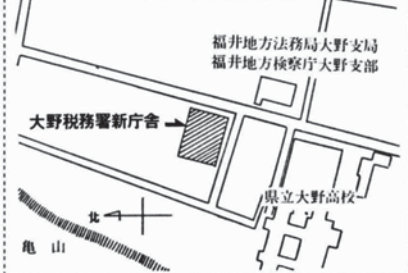
市民のうごき

(前月比)

世帯数	11,285世帯	(-9)
人口	42,555人	(-24)
男	20,425人	(-9)
女	22,130人	(-15)
転入	40人	出生 27人
転出	63人	死亡 28人

平成元年3月1日現在

大野税務署位置図



教室の内容 5月～7月の期間で、団体が希望する出発地・日時・見学コース(約150キロ、日帰り)で実施。ただし、見学コースに県その他の公共施設を2カ所以上、入れることが必要

費用 バス代は無料。実習費、入館料、高速・駐車料金などは、参加団体が負担

応募期限 4月20日㊦

応募方法 往復はがきに団体

ふるさと散歩

よくテレビで人気歌手の有線放送大賞が発表され、受賞の喜びに涙ぐむ姿が放映されます。六間通りの寿ビル三階には大阪有線放送社大野放送所があり、奥越一帯に放送を流しています。普通、有線放送というと、スナック、バー、喫茶店、料理店、スーパー、小売店などのBGMを連想しますが、最近では個人宅の利用が増えているそうです。これまで十二チャンネルだったのが、四百四十チャンネルになったため

⑬ 有線放送

最近、ヤングソングでリクエストの多いのは、工藤静香の「恋一夜」、ウインクの「愛は止まらない」、演歌では吉幾三の「酒よ」、桂銀淑の「夢おんな」だそうです。現在、スタッフは七名です。ガソリンスタンド、オフィス、医院、銀行、理・美容院など利用の範囲が広く、情報化時代の寵児といえそうです。



毎月、マルチ・チャンネル情報の雑誌やカラオケの新曲・リクエストベストの冊子も出版されています。(T)

表紙のことば

三月二十一日 様子。通りには里芋や大根は彼岸の中日。この日はまた、フキノトウなどこの時期の大野に本格的な春の訪れを告げる「七間朝市開き」の日でもあります。今年暖冬だっただけに、朝市のおばちゃんも、なじみのお客さんも、この日が来るのを心待ちにしていた

「どやの、かたかつたけの」「おかげさんで。またたのむの」と、顔見知り同士、商いもそこそこに世間話に花を咲かせる光景があちこちで見られ、穏やかな日差しに笑顔がとても温かい春の幕開けです。



編集後記

●新しい予算も決まり、いよいよ平成元年度がスタート。「広報おおの」の表紙はまだかとお問い合わせをたくさんいただきました。ありがとうございます。あとひと月お待ちください。市外の大野出身者へ、広報などを送る「ふるさと情報便」を

検討中です。お知恵を貸してください。(平)
●春眠暁を覚えず。一年を通じて夜更かし型の私にとって、この時期の目覚めの悪さはまた格別。心と体になかなかエンジンがかかりません。とはいえ、明るい日差しの中、無性に野山を歩きたくなる今日このごろ。今度の日曜は、早起きして「命の洗濯」してきます。(清)



いすに腰かけて若い母親に本を読んでもらっている子、小聲で語り合っている母子など、病院の待合室にたくさんのお

児がいた▼その中で、兄弟二人は交互に長いすの下にもぐり込んだり這い出したたり、いすの上に飛び乗ったり飛びおりたりしてふざけていたが、やがてそれにも倦きたのか、スリッパで叩き合いを始めた▼私はたまりかねて「止めねの」と言ったが、子供たちはニタツと笑っただけでまだふざけている。「坊、止めやなあ」と男の人に言われて、雑誌を読んでいた母親がやっと「あかんの」とひとこと言ったが、また本を読み続けた▼入り口近くで若い母たちが、「どんな先生になるやるの」「いい先生やといわの」「ピアノも習わせたいし」「習字もいいの」などと話し合っているの聞きながら、全く大変だと思った▼この間、農道でフキノトウを摘んでいる母子に出会った。子どもが田んぼの脇の泥川で蛙の卵を見つけて、「何やろ」と言いながら棒で釣り上げようとした。「なぶつたらあかん。それオタマジヤクシになるんやで」といって棒を捨てさせ、そのぬるぬるが蛙になることを順々に聞かせている母親の顔が生き生きしてとても印象的だった▼子供まかせの親、躰に厳しい親、勉強に力を入れる親など様々であるが、みんなそろって我が子に大きな期待とちよっぴり不安を抱きながら入学を迎えるのだろうか。平成元年度の一年生よ、かしくたくましくあれ。(H)